



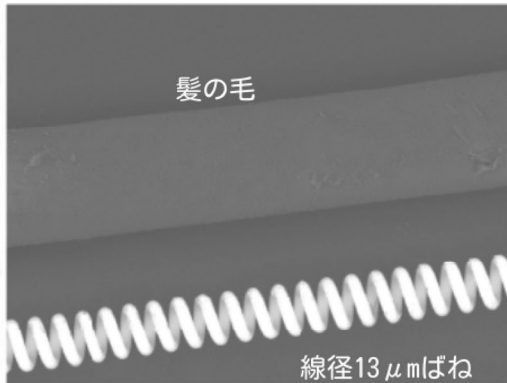
難形状へのめっき

Through our surface treatment technology and results,
Create new values.



難形状とは

「袋穴」と呼ばれる凹穴の部品、製品同士が絡んだり貼りついたりしやすい部品、肉眼では形状がわからないほどの超微細部品...このような形状の製品は、めっきをつけることが難しい「難形状素材」です。エルグでは網付けめっきを始めとした独自のめっき技術で難形状素材にも対応しております。



見えない形状にも、見える品質

髪の毛(約70 μ m)よりも細い線径13 μ mの極細バネにも、均一で高品質なめっきを施します。
微細形状への対応は、電子部品・医療機器など高精度が求められる分野で特に重要。微細品めっきを得意とするエルグでは、形状・サイズを問わず安定した皮膜形成を実現しています。



“内側は無理”を覆す技術

袋穴形状は内面にめっき液が届きにくく、めっきが困難とされる代表的な難形状です。エルグでは、アスペクト比1:10程度までの袋穴形状にも対応可能です。形状に応じた独自のめっき工法により、内面まで均一な皮膜形成を実現します。“届かない”を“届く”に変える技術力で、微細・複雑な形状にも妥協なく対応します。



重なっても、組み付いても、無めっきゼロへ

平らな部品の重なりや貼り付き跡、コの字・V字型部品の組み付き部には無めっきが発生しやすい課題があります。エルグでは、形状に応じた最適条件の設定により無めっきを防止。安定した品質と高い歩留まりを両立しています。

#SNSやってます

Follow me!



小さな部品の精密めっき

株式会社エルグ

群馬県富岡市宇田250-6

TEL 0274-62-2421

FAX 0274-64-2379

